（様式2） 実行計画管理シート

事業名	60	市民後見推進事業	部・課	長寿社会部　地域包括ケア推進課

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		9　高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標		4　高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	○	認知症などで判断能力が十分でない人の生活支援に取り組む。
	2016(H28)年度市政運営方針	○	認知症などで判断能力が十分でない人の生活支援を行うため、市民後見人を養成するとともに、その活動を支援する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加により、成年後見人制度の需要が増大することが見込まれることから、親族以外で後見業務を行う第三者後見人としての市民後見人を養成する講座を開催し、市民後見人として活動する市民を養成するとともに、円滑に市民後見人活動を行えるよう継続した支援を行う。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		平成28年度よりの新規事業。 平成27年10月に大阪府に対し地域医療介護総合確保基金の申請を行ない、平成28年3月に基金事業としての採択を受ける。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	養成講座の開催、受講者のうち登録を希望する者に対し選考委員会を経てバンク登録の実施。
	実績（評価）	①養成講座開催数及び参加人数：養成講座オリエンテーション（1回）63人、そのうち基礎講座（4回）に22人が参加した。実務講習（13回）の修了者数13人のうち、11人が市民後見人バンクに登録された。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	①→推進 ②バンク登録者への研修、活動支援
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	平成28年よりの新規事業であるため、今後市民への周知活動が重要となる。		
今後の対応	広報などを活用し、事業の周知活動を積極的に行っていく。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
市民後見人バンク登録者数		－	－	11				26	人

指標の説明	指標の実績（評価）
養成講座を受講し、市民後見人バンクに登録された人数	平成28年度の市民後見人養成講座修了者数13人のうち登録を希望する者に対し選考委員会を経て、11人がバンク登録された。

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位

指標の説明	指標の実績（評価）

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位

指標の説明	指標の実績（評価）

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位

指標の説明	指標の実績（評価）

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	1,370		1,027				343
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）